

未来への責任を果たすために! まつばら和生市政報告



4月26日(日)は
岐阜市議会議員選挙の投票日です。
 大切な一票を無駄にすることのないよう投票へ出かけましょう。

※期日前投票が簡単になりました。

・岐阜市役所1階ホール
 20日(月)～25日(土)の午前8時30分～午後8時

・各コミュニティセンター・柳津公民館
 20日(月)～24日(金)の午前9時～午後6時

PCサイト
<http://www.matsubara-kazuo.jp>

ブログ
http://blog.livedoor.jp/matsubara_kazuo

フェイスブック
<http://www.facebook.com/matsubara.kazuo>

【平成27年3月 議会報告】

▼改選前で最後となる3月議会は3月5日から27日まで開催され、新年度予算など予算関係21議案、議員定数削減など条例制定(改正)42議案、監査委員の選任など其の他7議案が可決・同意されました。

新年度予算の総額は3167億円で3.5%増。一般会計は1569億円で0.9%減。教育・子育て(小1・2年の英語の教科化、土曜授業の充実、子ども未来部の創設、放課後児童クラブの充実他)、産業・賑わい(薬用作物栽培推進、信長公入場・岐阜命名450周年プロジェクト、企業立地促進助成金、高島屋南地区市街地再開発他)などに力点。まちの魅力を高めることで、定住人口や交流人口の増加を目指し、結果として、税収の増加につながる施策に取り組みます。特別会計(国民健康保険、介護保険、競輪など13会計)は1115億円で11.0%増。企業会計(病院、上下水道など4会計)は484億円で2.5%増。

▼議員定数を削減する条例(改正)が可決。現在の41名から38名に3名削減されました。議論をしてきた議会活性化対策協議会の中で、「市政ぎふ未来」の意見として、一貫して6名削減=35名を主張してきましたが、一步前進だと判断し、歩み寄って賛成しました。市民の声を聞く機能が低下するという反対意見がありましたが、約7%の議員が削減された分、一人が7%以上余分に汗をかいて動き回る、改選後の岐阜市議会でありたいと思っています。

▼子どもや子育てに関わる施策を一元的、かつ戦略的に推進する「子ども未来部」を設置する事務分掌条例(改正)が可決しました。これまで教育・子育てに関しては、子ども医療費の無料化(義務教育終了まで)、小・中学校へのエアコン設置などを本会議で要望し、実現させてきました。子ども未来部の設置も、会派として求めていた施策です。教育・子育て環境の充実、若い世代の定住を促し、少子化社会の克服にもつながるものだと考えながら取り組んでいます。

▼松原和生は、3月議会の一般質問に登壇し、以下の5項目について市の姿勢を糺しました。

- 岐阜市行財政改革プランについて**(財政部長、行政部長)
 現行のプランは財政規律の確保や事業の効率化など、目標を達成する見込みである。新たなプランの特徴は、今後、更新時期が集中する公共施設等の更新、統廃合や長寿命化を大きな行政課題と捉えたこと。最小の経費で最大の効果を上げるために、たゆまぬ改革が必要で、新プランを着実に推進したい。
- 生涯学習、市民参画を支える仕組みについて**(副市長)
 生涯学習の一層の充実を目指し、教育委員会の社会教育部門と市民参画部の生涯学習・文化部門を合わせて一体的に取り組む体制が効果的。まちづくりの面からもプラスだと、他都市の事例を紹介しながら組織再編を提言(2回目の質問)。引き続き検討するとのこと。
- 岐阜公園再整備計画について**(都市建設部長)
 再整備計画の遅れは、文化庁との協議に時間を要したため。今後は、鋭意再整備を進める。今年度は、老朽化が著しい三重塔の修復や遊具の設置を行う。遊具は外苑にそれなりの規模で整備する。内苑との連続性については、バリアフリーの観点を考えて検討したい。
- 開票の迅速化と投票率の向上に向けた取り組みについて**(選挙管理委員会委員長)
 開票事務の迅速化については(過去2回の松原の質問を受けて)様々な工夫を取り入れ短縮できた。今後も他都市の成功例などを参考にし、一層の迅速化を目指す。投票率向上については、特に若年層の啓発に力を入れる。選挙権を18歳に引き下げる国の動向にも注視したい。
- 屋外看板の安全確保について**(まちづくり推進部長、基盤整備部長)
 2月に札幌市内で発生した屋外看板の落下事故を受けて、設置者等に対し、改めて文書で注意喚起を行うとともに、建築基準法と屋外広告物条例の両面から、緊急安全点検の実施と結果報告を要請した。各地区で委嘱した屋外広告物啓発協力員とも連携して安全確保に努めたい。

私の思い

混迷する社会経済の中で、今、市政に必要なことは、保守か革新かでは無く、現状か未来かの選択、前例や慣習を超えた決断であると思っています。

市議会に超党派の会派「市政ぎふ未来」を立ち上げ、知恵を出し、物を言う与党の幹事長として、「我ら改革推進派」を合言葉に、政策を前進させてきました。

地方都市を取り巻く状況が厳しい中、県都岐阜市に魅力と活力を取り戻すよう、民間企業出身の発想と持ち前の行動力で、積み上がる難問に、先頭に立って挑んでいく覚悟です。現状を突き動かす情熱と変わる勇気を持って、未来への責任を果たすために一層の努力を重ねてまいります。

今こそ働き盛り。「若さ」に「経験」を加えて臨む、都市間競争時代のまちづくりへの挑戦に、皆様のご指導を宜しくお願い申し上げます。



松原 和生

私の政策立案の柱

市民が主役！

オーナーは市民。参加型の住民自治の実現と、効率的で質の高いサービスの提供に向けた行財政改革を続行します。公正で透明な市政運営をしっかりとチェックします。定数削減等の議会改革を推進します。

都市と自然・歴史の共生！

安らぎと潤いを実感できる安全・快適な生活空間、公共交通の整備促進、都市と自然・歴史が調和した開発計画、循環型の環境社会を創ります。

生きる力を育む教育！

将来を担う子どもたちが、地域社会と学校現場の中で、健全に個性と可能性を伸ばす教育環境の整備に全力を挙げます。生涯学習・生涯スポーツの拡充に努めます。

優しさと安心、福祉の充実！

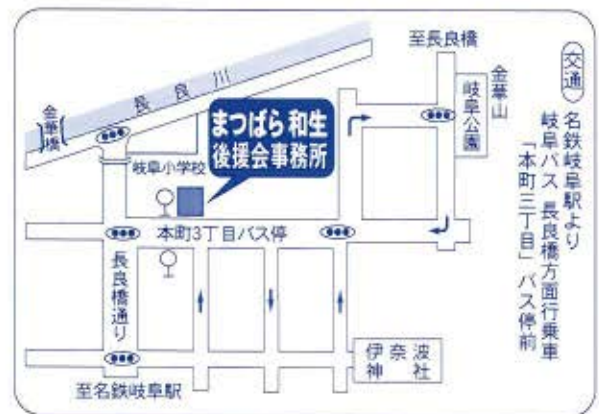
高齢者や社会的弱者の皆さんが、生きがいをもち心豊かに暮らせる、優しさと安心の福祉の充実を図ります。出産・子育て支援体制の整備を進めます。

活力ある地域経済！

駅前、柳ヶ瀬、観光地…「岐阜市の顔」の復興のため、時代に合った再生に取り組みます。名古屋圏との交流、産学官の連携等を強化し、産業の育成と誘致をリードします。

事務所開設のご案内

まつばら和生後援会事務所を(平成27年4月11日(土)より27日(月)まで)下記の場所に開設いたします。ぜひお立ち寄り下さいますようお願い申し上げます。



- 岐阜市本町3丁目2番地(本町3丁目バス停正面)
- 電話(058)263-8791 FAX(058)263-8792

プロフィール

- 昭和39年 12月、岐阜市生まれ 山羊座・B型・たつ年
- 昭和58年 岐阜教育大学附属高等学校(閉校)を卒業
- 昭和62年 愛知大学法経学部法学科を卒業
- 昭和62年 名古屋鉄道株式会社に入社
営業推進部リーダー、岐阜支配人室係長
- 平成11年 岐阜市議会議員に初当選(34歳)
～以来、4期連続当選
この間、岐阜市監査委員、建設委員長、産業委員長、厚生委員長、総合交通対策特別委員長等を歴任

- 地域にて** 金華自治会連合会理事兼相談役
末広町北組自治会長
岐阜小学校PTA会計監査(元会長)
金華子ども会育成連合会副会長
金華体育振興会副会長
岐阜市中消防団金華分団班長
岐阜スポーツ少年団野球部コーチ兼相談役
名鉄労連尾張岐阜地域協議会相談役 他

- 資格** 教員免許 高校・中学(社会)
総合旅行業務取扱管理者
岐阜市まちなか博士初級

岐阜市末広町12番地9 〒500-8042
TEL(058)264-4853 FAX(058)264-4800

■E-mail info@matsubara-kazuo.jp ■http://www.matsubara-kazuo.jp

●市政へのご意見…ご相談…
お気軽にご連絡ください。

本会議の質問

平成27年3月議会(一般質問)

- ・岐阜市行財政改革プランについて
- ・生涯学習、市民参画を支える仕組みについて
- ・岐阜公園再整備計画について
- ・開票の迅速化と投票率の向上に向けた取り組みについて
- ・屋外看板の安全確保について

平成26年11月議会(代表質問)

- ・地方中枢拠点都市圏構想について
- ・公共施設マネジメントと当面の整備事業について
- ・新市庁舎建設について
- ・学校教育の新制度の状況と課題について
- ・岐阜市空き家等の適正管理に関する条例の運用について
- ・サイン計画と多言語表記のガイドラインについて

平成26年9月議会(一般質問)

- ・固定資産税等の毎月払いについて
- ・岐阜市食肉地方卸売市場の今後について
- ・介護保険「要支援」の市町村事業移行について
- ・気候の変化と岐阜市排水基本計画について

平成26年3月議会(代表質問)

- ・再選を果たした市長の基本姿勢について
- ・ゼロ債の積極活用による公共事業発注の標準化について
- ・市庁舎の建てかえについて
- ・交通政策基本法と地方の交通政策について
- ・教育委員会の独立性に関連して
- ・観光の二枚看板である鶯飼と信長について

平成25年11月議会(一般質問)

- ・異常気象時等の児童生徒の学校待機について
- ・長良川流域の文化的景観選定と地域住民の生活について
- ・有害鳥獣駆除に対応する猟友会の支援について
- ・徹明小・木之本小・本荘小校区が通学する中学校について

平成25年9月議会(一般質問)

- ・公立高校入試制度変更の現状について
- ・模範運転の心構えについて
- ・基金の運用状況について
- ・友好姉妹都市交流の活発化について
- ・土砂災害防止法に基づく特別警戒区域の指定による影響について

平成25年6月議会(代表質問)

- ・本市の監査体制の強化について
- ・住民参加型市場公募地方債の発行について
- ・ぎふCITYウォッチャーズの活用について
- ・中学校のコミュニティ・スクール化について
- ・岐阜競輪の現状と今後について
- ・納涼台のこれからのことについて
- ・金華地区の歴史を生かしたまちづくりに関連して
 - ・岐阜町発祥の地・まちなか歩き構想について
 - ・岐阜公園再整備計画について

※詳細は、松原和生ホームページまたは、岐阜市議会ホームページをご覧ください。

議会での役割

平成26年5月～

- ・常任委員会
- ・特別委員会
- ・その他

厚生委員会 委員長(市民生活部、福祉部、健康部、市民病院、自然共生部、環境事業部の所管に属する事項を担当)
都市活性化対策特別委員会 市岐商問題対策特別委員会
議会活性化対策協議会

平成25年5月～

- ・常任委員会
- ・特別委員会
- ・その他

産業委員会(商工観光部、農林部、農業委員会の所管に属する事項を担当)
都市活性化対策特別委員会 市岐商問題対策特別委員会
議会運営委員会(議会の運営を円滑に行うための協議や、議長から諮問された事項などについて調査・審査を行う)

平成24年5月～

- ・常任委員会
- ・特別委員会

厚生委員会(市民生活部、福祉部、健康部、市民病院、自然共生部、環境事業部の所管に属する事項を担当)
総合交通対策特別委員会

平成23年5月～

- ・常任委員会

総務委員会(市長公室、企画部、財政部、行政部、工事検査室、ぎふ清流国体推進部、柳津地域振興事務所、都市防災部(消防本部を含む)、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、他の常任委員会の所管に属さない事項を担当)
総合交通対策特別委員会 委員長

平成25年3月議会(一般質問)

- ・地方公営企業会計制度の見直しに関連して
- ・退職給付の在籍年数による会計間の精算について
- ・市街地に出没するイノシシ対策について
- ・岐阜公園三重塔の修復に関連して
- ・まちづくり協議会の設置状況について

平成24年9月議会(代表質問)

- ・地域主権改革一括法への対応について
- ・県の補助金カットへの協力期間満了について
- ・個人情報の漏えい防止策について
- ・「みんなの森 ぎふメディアコスモス」の着工の遅れについて
- ・ごみ処理有料化の議論に関連して
- ・岐阜公園再整備計画について
- ・生涯学習、市民参画を支える仕組みについて

平成24年6月議会(一般質問)

- ・AEDの公共施設への設置について
- ・福祉部職員の家庭訪問と警察との連携について
- ・航空自衛隊の騒音対策等に関する補助金の申請について
- ・立体横断施設の今後のあり方について
- ・通学路等の安全確保対策について

平成24年3月議会(一般質問)

- ・遊具の設置と管理体制について
- ・公共事業のライフサイクルコスト縮減について
- ・生活保護受給者の就労支援について
- ・夜市(夜店)の存続について
- ・市政と警察行政について

平成23年11月議会(代表質問)

- ・次期総合計画の策定について
- ・合併特例債の発行期限延長に関連して
- ・岐阜公園再整備計画の遅れについて
- ・児童虐待防止への取り組みと児童相談所の開設について
- ・本市の目指すまちづくりと道路行政について
 - ・自転車交通に係る警察庁通達への対応について
 - ・夜市などの地域活性化に資する道路占用許可について
 - ・連節バスの拡大、BRT計画の推進に必要な道路改修について

平成23年6月議会(一般質問)

- ・災害に強いまちづくりに関して
 - ・想定の見直しと対策費用について
 - ・みずからの安全を守る周知と啓発について
 - ・防災行政無線の難聴地域について
 - ・地域で助け合う体制の確立について
 - ・消防団、水防団の任務について
 - ・司令塔となる市庁舎の現状について
 - ・災害時の拠点となる新市庁舎建設について
 - ・児童生徒の安全確保について
- ・「長良川おんぼく」の取り組みについて
- ・公立高校入試制度の見直しについて



News & Topics (最近のブログ記事より)

◆まつばら和生市政報告会(金華公民館) (2015.3.30)

「まつばら和生市政報告会」を金華公民館の大会議室で開催しました。今回も、会場一杯の皆さんにお集まりをいただき、有り難うございました。

①岐阜市政の動き(新市庁舎建設、新年度予算、介護保険制度(国)改正の対応、議員定数の削減他)

②岐阜小学校区が進む主要事業(まちなか歩きの道路改修、岐阜公園再整備計画、ぎふメディアコスモスの開館、新市庁舎建設他)

③私の目指すまちづくり...

④皆さんとの意見交換会

最終出口で見送ると、多くの皆さんから激励の言葉をいただきました。ご期待に応えるよう一杯頑張ります!



◆岐阜中央中学校の第3回卒業証書授与式 (2015.3.6)

岐阜中央中学校の第3回卒業証書授与式に出席しました。

昨年までは、伊奈波中・明郷中で入学して合流した生徒たちでしたが、今年は生え抜きの卒業生。また、半分は私が岐阜小でPTA会長を務めた時の子ども達です。4クラス・132名の皆さん、卒業おめでとう!

準備委員会で、私たち委員が試聴して議論し、採用を決定した校歌は、子ども達によって、すっかり伝統と愛着を感じさせるものとなっています。

「歴史の光、あまねく注ぎ、身近に仰ぐ、金華山...」「文化の香り、豊かに映えて、いのちが弾む、長良川...」。実は、その時から歌えます!



◆岐阜市立看護専門学校の卒業式で祝辞 (2015.3.3)

岐阜市立看護専門学校の卒業式に、厚生委員長として出席しました。第41期生の32名(男1名、女31名)が、3年間で幅広い知識や技術を修得して、ひとり立ちします。

学校長式辞、市長告示の後、祝辞は、厚生委員長(議長代理)と市民病院院長です。「看護師の仕事は、大変やりがいがある一方で、体力的に過酷で、精神的にも緊張を強いられ、苦しいこともあるかと思います。

そうした時には、看護師を目指した初心を思い出し、ここで仲間と学んだことや経験したことを糧に、どうか自信を持って進んで下さい...」そんなご挨拶を申し上げました!



◆学生まちなか寄席・井の口寄席(妙照寺) (2015.2.23)

学生まちなか寄席が、妙照寺(竹中半兵衛屋敷跡に建立・松尾芭蕉が約1ヶ月滞在)で開催されました。私も、井の口まちづくり会の役員としてお手伝い。木戸銭は300円で、仲入りでは豚汁も振る舞われます。全日本学生落語選手権「策伝大賞」の参加者から8名が出演で、決勝進出者や、去年の策伝大賞受賞者もいて、見事な観前でした。

東京大、日本大、京都産業大、関西大、岡山大、そして岐阜大の学生が登場。井の口賞(優勝)は「董亭・独歩さん」(京産大)でした。

満員の本堂は、終始、格調の高い笑いに包まれていました!



◆岐阜小学校で予告無しの「命を守る訓練」 (2015.1.29)

岐阜小学校で、予告無しの「命を守る訓練」が実施されました。12時50分、巨大地震が発生です。放送で「大きな地震が発生しました。ただちに自分の身を守る行動を取ってください...」。先生が、金属のカンカンに物を入れて振って(多分)?ガラガラ...ゴロゴロ...という響き(放送)で、巨大地震は続きます。やがて地震が治まると、机の下などから出て、運動場へと避難します(上靴のまま)。「本物の地震は、放課後の1人の時間など、いつ発生するかわかりません。どうしたら自分の大事な体を守るか。色々な場面に当てはめながら、時々考えてみましょう...」コミュニティ・スクール安全安心部会の役員として、講評を申し上げました。



◆岐阜市「家庭の日」推進大会 (2015.1.26)

岐阜市「家庭の日」推進大会が、日光コミュニティセンターで開催されました。市教委と青少年育成市民会議の主催。私たち第3ブロックが当番なので、会場設営などもお手伝いでした。感心したのは『スマートフォンは、中学生の成長にとって有益である。是か非か。』を論題としたディベート。ステージ上で、岐阜清流中学校生徒が肯定側、岐阜中央中学校生徒が否定側となり、見事な論戦が繰り広げられました。試合のルールに基づいて、肯定側立論⇒否定側から質疑⇒否定側立論⇒肯定側から質疑⇒否定側第1反駁(はんぱく)⇒肯定側第1反駁⇒否定側第2反駁⇒肯定側第2反駁⇒判定となります。肯定側は「学力向上のツール、ネット社会への早期対応...」、否定側は「ライン等のトラブルの危険、長時間使用で成績低下...」などの切り口から、議論を展開しました。



◆ぎふメディアコスモスの建築現場 (2015.1.20)

新年会の帰り道(まだ20時45分ですけど...)。ぎふメディアコスモスの建築現場の横を通ってみました。こういう光景は、男子の冒険心と想像力をくすぐります。この中央図書館を核とする複合施設は、今年の夏(子ども達の夏休み前)にオープンさせる計画です。建設工事は間もなく完成しますが、約30万冊の書籍を並べるなどの準備作業に、まだ数か月かかるようです(現在の市立図書館本館は、今月から一部を除いて閉館し、すでに準備作業に入っています)。「地域の文化レベルは図書館の充実度に如実に反映する」と言った文化人がいましたが、この素晴らしい図書館が、市民の知識と文化と交流の拠点として、十分に活用されるといいですね...



◆岐阜市中央卸売市場の初セリ (2015.1.5)

岐阜市中央卸売市場の初セリに伺いました。早朝の4時45分、まず水産物部の関係者が集合。市長の挨拶に続いて、野田聖子衆議院議員、県議会議長(2人)、市議会議員(4人)が挨拶。私からも一言「市民の台所を守るため、早朝から寒い外でのお仕事、本当にお疲れ様です。一昨年に中央卸売市場開設運営協議会委員として勉強した課題を頭に置いて、議会の立場から、大切な中央卸売市場の運営を応援したいと思います...」。

セリや場内の様子などを見学した後、6時から青果部、6時15分から関連店舗で、同様のご挨拶を申し上げます。やはり教科書通り、5時よりも6時の方が寒いものですね!

